【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公表番号】特表2000-509094(P2000-509094A)
【公表日】平成12年7月18日(2000.7.18)
【出願番号】特願平9-538600
【国際特許分類第７版】
　Ｃ０８Ｇ　59/34
　Ｃ０８Ｇ　59/68
　Ｃ０９Ｄ 123/20
【ＦＩ】
　Ｃ０８Ｇ　59/34
　Ｃ０８Ｇ　59/68
　Ｃ０９Ｄ 123/20

【手続補正書】
【提出日】平成15年11月6日(2003.11.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成１５年１１月６日

適

特許庁長官 殿

１．事件の表示　　平成９年特許願第５３８６００号

２．補正をする者

名　　称　　シエル・インターナシヨナル・リサーチ・
マートスハツペイ・ベー・ヴエー

３．代 理 人　　東京都新宿区新宿１丁目１番１１号 友泉新宿御苑ビル
(郵便番号 160-0022)　電話 (03)3354-8623
(6200)　弁理士　川 口 義 雄

４．補正命令の日付　　自 発

５．補正により増加する請求項の数　　なし

６．補正対象書類名　　請求の範囲

７．補正対象項目名　　請求の範囲

８．補正の内容
（１）請求の範囲を別紙の通り補正する。

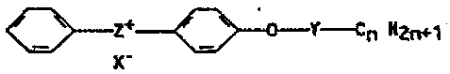
特許庁 15.11.7 出願支援課 斎藤

方式審査 佐藤

［別　紙］

請　求　の　範　囲

１．モノヒドロキシル化エポキシ化ポリジエンポリマー、および一般式（Ｉ）で示されるジアリールハライド塩からなる群より選択される光重合開始剤を含んでなる紫外線硬化性組成物：



（Ｉ）

式中、Ｘは強プロトン酸の複合金属ハライドアニオンまたは複合ハライドアニオンであり；

Ｙは　$-CR_2-\overset{\overset{O}{\|}}{C}-$　または　$-CR_2-\overset{\overset{OH}{|}}{\underset{\underset{H}{|}}{C}}-$

であり；

式中、Ｒは水素、アリール、アルキルまたはアルキルハライド；

Ｚはヨウ素、臭素または塩素；および

ｎは少なくとも１の整数を表す。

２．式（Ｉ）において、Ｚがヨウ素である請求項１に記載の紫外線硬化性組成物。

３．一般式（Ｉ）において、Ｙが、

$-CH_2-\overset{\overset{OH}{|}}{\underset{\underset{H}{|}}{C}}-$

である請求項１または２に記載の紫外線硬化性組成物。

４．式（Ｉ）においてＸがSbF_6^-である、請求項１～３のいずれか一項に記載の紫外線硬化性組成物。

５．式（Ｉ）において、ｎが５～２０の整数である、請求項１～４のいずれか一項に記載の紫外線硬化性組成物。

６．モノヒドロキシル化エポキシ化ポリジエンポリマーが、少なくとも二つの重合エチレン性不飽和炭化水素モノマーを含んでなりその少なくとも一つがエポキシ化に適した不飽和を形成するジエンモノマーで、ポリマーが、ポリマー１ｇ当たりエポキシを０．１～７．０ミリ当量含む請求項１～５のいずれか一項に記載の紫外線硬化性組成物。

７．モノヒドロキシル化エポキシ化ポリマーが下記式で示される請求項６に記載の紫外線硬化性組成物：

$(HO)_x-A-S_z-B-(OH)_y$

または $(HO)_x-A-B-S-(OH)_y$

式中、ＡおよびＢは、共役ジオレフィンモノマーのホモポリマーブロック、共役ジオレフィンモノマーのコポリマーブロック、または共役ジエンモノマーおよびアルケニル芳香族炭化水素モノマーのコポリマーブロックであり得るポリマーブロックであり、Ｓはアルケニル芳香族炭化水素ブロック、ｘまたはｙは１、他は０、およびｚは０または１である。

８．光重合開始剤と相溶性の粘着付与樹脂をさらに含んでなる、シーラントまたは接着剤組成物として用いられる、請求項１～７のいずれか一項に記載の紫外線硬化性組成物。

９．ポリジエンモノーオールをさらに含んでなる、請求項８に記載の紫外線硬化性組成物。

１０．充填剤、顔料及び／又は安定化剤をさらに含んでなる、被覆組成物として用いられる、請求項１～７のいずれか一項に記載の紫外線硬化性組成物。

１１．式（Ｉ）で示される光重合開始剤、モノヒドロキシル化エポキシ化ポリジエンポリマー、および任意の他の成分を非水性溶媒の不存在下に混合することを含んでなる、請求項１～１０のいずれか一項に記載の紫外線硬化

性組成物を調製する方法。

１２．紫外線源の存在下に硬化することにより、請求項１～１０のいずれか一項に記載の紫外線硬化性組成物から得られる紫外線硬化組成物。

１３．請求項１２の紫外線硬化組成物を含んでなる物品。